

【研究に関する情報】

研究課題名	幼若血小板比率（Immature platelet fraction:IPF）の臨床的意義に関する検討
研究責任者	<所属(診療科等)>臨床検査科 <職名・氏名>臨床検査技師・小林 純
研究期間	2019年 7月 31日（倫理委員会承認日）～ 2024年 3月 31日
研究の目的	幼若血小板比率（IPF）の臨床的意義を明らかにすることを目的とした研究で、血小板数異常等の造血異常や各種病態の診断、鑑別に貢献すると考えられます。
研究の方法	<対象となる患者さん> 2014年4月1日から2024年3月31日の期間に長野県立こども病院で末梢血液検査を受けられた方 <利用する情報> 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に試料または情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 <研究責任者> 長野県立こども病院 臨床検査科 臨床検査技師 小林 純 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432